

福島県等の農家から出荷された牛肉の流通調査について

平成23年7月26日
 京都府健康福祉部
 (生活衛生課075-414-4773)

福島県等の特定農家から出荷された牛肉に係る保健所の調査結果は下記のとおりです。なおお知らせします。

記

◆本日調査終了したもの

調査依頼 ／自治体 ・依頼日	個体識別 番号 (特定農家)	流通量 (kg)	販売先							
			店舗	所在地	業種	購入日	購入量 (kg)	販売量 (kg)	販売日	販売状況
岩手県 7月23日	0246784177 (岩手県)	7.9	A	久御山町	卸売	6/17	7.9	7.9	6/24	京都市の業者に出荷済
豊橋市 7月24日	0249945377 (静岡県)	17.2	B	京田辺市	小売	6/7	17.2	17.2	6/7～ 6/14	消費者に販売済
大阪市 7月25日	1256261511 (静岡県)	251.8	C	宇治市	小売	6/4	251.8	251.8	6/4～ 6/30	消費者に販売済
事業者届出 7月25日	0347055039 (宮城県)	19.6	D	木津川市	小売	4/21	9.9	9.3	4/23～ 4/25	消費者に販売済
	4/22					9.7	9.0	4/25～ 4/27		
	1250685047 (宮城県)	37.0	D	木津川市	小売	4/21	37.0	36.4	4/25～ 4/29	消費者に販売済
事業者届出 7月25日	0246788298 (岩手県)	15.1	E	向日市	小売	6/23	15.1	15.1	6/24～ 6/27	消費者に販売済
事業者届出 7月25日	1033336159 (宮城県) ※検査	445.0	F	城陽市	卸売	7/6	445.0	102.5	7/12～ 7/19	埼玉県、京都市、神戸市業者に出荷

◆新規で調査中のもの

※記載内容は、依頼自治体若しくは事業者の届出によるもの（－は、保健所で確認中）

調査依頼 ／自治体 ・依頼日	個体識別 番号 (特定農家)	流通量 (kg)	販売先							
			店舗	所在地	業種	購入日	購入量 (kg)	販売量 (kg)	販売日	販売状況
事業者届出 7月25日	0836359044 (宮城県)	－	－	府内				－		
事業者届出 7月25日	1247870074 (静岡県)	－	－	府内				－		
	1260241226 (静岡県)	－						－		

【裏面へ】

東京都 7月25日	0242094140 (福島県)	18.1			—
	0441706103 (福島県)	22.7			—
	0572304650 (福島県)	55.3			—
	0488505325 (福島県)	53.5			—

◆検査の実施

府内の食肉卸業者からの届出による調査

宮城県から出荷された、放射性物質に汚染された稲わらを給与した可能性のある家畜の流通調査

- ・7月26日 個体識別番号より宮城県から出荷された該当牛肉の保管が確認されたため、保健環境研究所で放射性物質の検査を実施

【結果】

検査の結果、暫定規制値以上が判明

生産地 (個体識別番号)	放射性ヨウ素 (ベクレル/kg)	放射性セシウム (ベクレル/kg)
宮城県 (1033336159)	不検出 (暫定規制値 なし)	930 (暫定規制値 500)

※本検査結果は、宮城県に情報提供

※出荷先の自治体（埼玉県、京都市、神戸市）に流通状況の調査を依頼（京都府内（京都市を除く）への出荷はなし。）

なお、届出事業者は7月23日に出荷先に対し、当該牛肉の流通を見合わすように連絡（稲わら給与の可能性があるため）。

※在庫分（約220kg）については、食用に供することがないように指示

（報道機関の皆様へ）

飲食店、小売店等での提供、消費が確認されている中、府民の不安を解消するためにも、下記事項について、併せて情報提供いただきますようお願いいたします。

＜府民の皆様へ＞

今回、放射性セシウムが含まれている稲わらを摂取していた牛で暫定規制値930ベクレル/kgの牛の肉を、1日200gを食べた場合の被ばく量は0.0035ミリシーベルトで、280日間食べ続けた場合でも0.99ミリシーベルトで、1年間に一般の人が受けても良い線量限度（1ミリシーベルト）以下であり、体への影響は心配はありません。（以上、厚生労働省及び専門家（京都府立医科大学大学院放射線診断治療学専攻 医学博士 奥山智緒（おくやま ちお）氏に同趣旨を確認）